

科研費(B)：研究開発における多重決定方式の活用(代表者:広津千尋)プログラム

会場:神戸国際会館 神戸市中央区御幸通8丁目1番6号
(JR三宮駅前、そごう百貨店南隣); TEL: 078-230-3196(会議室担当)

2月27日4階402号会議室

多地域試験	座長:広津千尋(明星大学)	
9:30-10:00	小宮山靖、河合統介(ファイザー(株)統計・解析部)	多地域共同試験における症例数の地域間配分について
10:00-10:30	上坂浩之(日本イーライリリー)	多地域試験における一貫性と被験者数の考え方
10:30-10:45	討論	
	休憩	
非劣性の評価	座長:森川敏彦(久留米大学)	
11:00-11:40	小川幸男、上坂浩之(日本イーライリリー)	非劣性評価の現状とマージンの設定
11:40-12:20	広津千尋(明星大学)	On the unifying approach to non-inferiority, equivalence and superiority tests in the clinical trial
	昼食	
Adaptive design	座長:上坂浩之(日本イーライリリー)	
13:30-14:10	伊藤隆洋(協和発酵工業(株))	臨床試験の中間解析結果に基づく被験者数再設定方法の検討
14:10-14:50	中村智洋(東海大)、道家暎幸、山本義郎(東海大・理)	群逐次検定方式の構築とその周辺課題
14:50-15:30	小山達樹(Vanderbilt University)	Proper Inference from Simon's two-stage designs
	休憩	
Adaptive design	座長:丹後俊郎(国立保健医療科学院)	
15:45-16:25	石川靖(ワイス)、三保谷真紀(帝人ファーマー)、矢島勉(持田製薬)、杉浦賢吉(田辺製薬)、上坂浩之(日本イーライリリー)	優越性・非劣性間の目的の変更
16:25-16:55	上坂浩之(日本イーライリリー)	医薬開発における適応的計画の活用 - 用量反応試験を中心として -
16:55-17:15	広津千尋(明星大学)	アダプティブ デザインへのディスカッション - アダプティブ デザイン実施上の問題点 -
17:15-17:45	討論	

2月28日8階4号会議室

多重推測	座長:鎌倉稔成(中央大学)	
9:30-10:10	西山 貴弘(東京理科大学大学院理学研究科) 瀬尾 隆(東京理科大学理学部)	On the multivariate generalized Tukey conjecture for multiple comparisons among mean vectors
10:10-10:50	今田恒久(九州東海大学 総合教養部 熊本総合教養)	ステップダウン式多重比較法について
	休憩	
多重推測	座長:道家暎幸(東海大学)	
11:05-11:45	小泉和之(東京理科大学大学院) 瀬尾 隆(東京理科大学理学部)	Simultaneous confidence intervals for all linear combinations of the mean vector in the intraclass correlation model with missing data
11:45-12:25	鎌倉稔成(中央大学)	正規性検定と非正規性の検出における多重決定方式の問題
	昼食	
個別領域における多重推測	座長:瀬尾 隆(東京理科大学理学部)	
13:45-14:25	丹後俊郎(国立保健医療科学院)	A Class of Tests for Spatial Clustering of Health Events Based on Case-Control Point Data
14:25-15:05	三輪哲久(農業環境技術研究所)	「農薬効果試験への多重信頼方式の応用」
	休憩	
個別領域における多重推測	座長:三輪哲久(農業環境技術研究所)	
15:20-16:00	牛嶋 大((財)癌研究会 ゲノムセンター)	ゲノム研究におけるサンプルサイズ設計
16:00-16:40	千野直仁、佐部利真吾(愛知学院大学心身科学部)	非対称多次元尺度構成法における各種対称性検定と危険率のコントロール